

パチンコ依存 『のめり込み』に悩む人たち 月100件を超える電話相談

《あなたの依存度は…大丈夫!?》

Canadian Problem Gambling Index (簡易抜粋版)

(注:下記の点数評価は日本での妥当性は検証されていませんので、あくまでも目安です)

0:問題ないギャンブリング

1、2点:好ましくない結果にほとんど気がつかない程度の低い問題レベル

3~7点:いくつかの好ましからぬ結果につながる中程度の問題レベル(要注意レベル)

8点以上:好ましからぬ結果を伴う問題ギャンブリング、自己制御が困難(問題ギャンブリング)

★過去12ヶ月間について振り返って下さい。

★各設問に—0:全く無い、1:時々、2:たいてい、3:ほとんどいつも—のいずれかで答えて下さい。

- ・負けても差し支えない範囲を超えて勝負しましたか?
- ・12ヶ月の間に、以前と同じ興奮を得るために、より多くのお金をギャンブルにつき込みませんでしたか?
- ・負けを取り返そうとして、後日またギャンブルをしたことはありませんか?
- ・ギャンブルをするためにお金を借りたり、自分のものを売ったりしたことがありますか?
- ・自分自身にギャンブルの問題があると感じたことはありませんか?
- ・ギャンブルは、あなたの健康上に問題(ストレスや不安などを含む)を引き起こしてきませんでしたか?
- ・正しいかどうかは別にして、周囲の人があなたの賭け事を非難したり、ギャンブル問題を指摘したりしたことはありませんか?
- ・あなたのギャンブリングは、あなたやあなたの家庭になんらかの経済問題を引き起こしてきましたか?
- ・ギャンブルの方法やギャンブルによって生じることに、罪悪感を持ちませんでしたか?

“パチンコへののめり込み”は、今日大きな社会問題へと発展しています。借金問題やそこから引き起こされる犯罪、家庭内の虐待・暴力問題、抑うつ・自殺など精神的問題…と実にさまざまな問題につながっています。

リカバリーサポート・ネットワーク(RSN)は、パチンコ依存問題解決の支援を行うことを目的に設立され、無料の電話相談をはじめ、サポーター養成事業、全国の関連機関との連携事業などを行っている非営利の活動法人です。パチンコ業界関係者が多く集まるPCSA(一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会)経営勉強会が先日実施され(8月19日、東京・銀座)、その中でRSNの西村直之代表が「パチンコ依存問題 電話相談の現場から」と題する講演を行いました。今回は、そのとき発表された資料をもとに、パチンコ依存相談の現状について見ていきましょう。

※注…電話相談には、不明・間違い・無言等もあるため、データ該当数値が100%に満たない場合がある。相談回数は、初回が88%、複数回が12%(匿名のため相談者の自己申告)。

“現実に戻る場所”
はトイレ!
のめり込む人は30代が多い

RSNの電話相談総件数は、開設から今春まで(平成18年4月~平成22年3月)で4327件。09年度(平成21年4月~平成22年3月)は1305件、実に、月平均108件の相談が寄せられました。一般には、本人が認めたがらず、家族からの相談が多いと言われる依存問題。しかし本人からの相談が56%と、RSN電話相談は当事者にも入っていきやすいよう

だ。電話相談を知ったきっかけは、本人の場合、ホール内ポスターが68%^{【図1】}。RSNのポスターは、全国のパチンコホールに「頭がヒートした状態でも、一瞬現実に戻るトイレに貼っていたらどうか?」とお願いしている」とのこと、トイレで見かけて実際に電話をかけてみようと思う人が多いようです。対象者層は、男性67%、女性23%で、男女比は遊技参加比と近似しています。年齢は30歳代が圧倒的に多く、依存問題の中心世代になっているようですが、40代、20代と続き、多くはありませんが60代、70代からの相談もあります^{【図2】}。パチンコを始めた年齢は10代~20代が多く(女性は20代が最多で次に30代、40代が同順)、問題化してから相談までの期間は「最近」とする人が多い様子。相談内容はやめ(させ)る方法についてが最多で、そのほか地域の相談先探しや家族の接し方、借金の返済方法に

パチンコは、 適度に楽しむ 遊びです。

あなたの遊技は、度を越えんごおれよ。

パチンコがやめられない…
どこに相談していいのかわからない…
ひとりで悩まずに、お電話ください。



ばちんこ依存問題相談機関

特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク



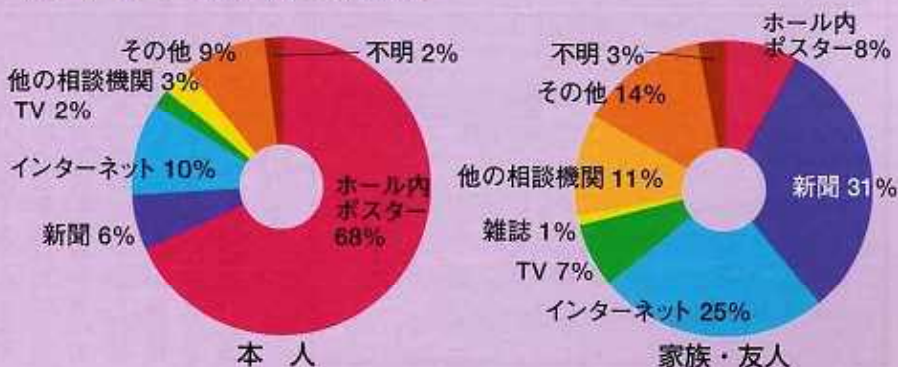
リカバリーサポート・ネットワークは、パチンコホールの全国団体である全日遊連の支援により設立された非営利相談機関です。ばちんこ依存問題からの回復を支援するため、電話で無料相談を行っています。相談は匿名でお受けします。

相談窓口 **050-3541-6420** (月～金(土日祝祭日除く) 午前10:00～午後4:00)

ホームページ <http://rsn-sakura.jp/>

ホールのトイレに貼られているRSNの啓発ポスター

【図1】本人、家族で異なる情報源



になった1円パチンコ。ユーザー自身の意識が何よりですが、依存問題に対してよりいい効果を生み出してほしいですね。

その遊技性から、短期間にのめり込む人が少なくなるのが期待されます。でもその一方、車内放置事故や学業・就労に悪影響を及ぼすなど、長時間プレイによる依存リスクは高まるのではないかと考えられます。最近たくさん見かけるよう

借金問題に関しては、改正貸金業法(平成22年6月完全施行)により、最近若年者の多重債務などが減少しつつあるようです。しかし、それでもやめられないユーザーの犯罪化傾向、ヤミ金融で借り入れる人まで出てきています。これを受けてRSNでも「消費者金融で借りられない、何とかしてほしい」といった相談が増加しているというのです。

1円パチンコは効果的? 「借りられない」で相談する人も!

1円パチンコなど低貸玉のパチンコは、

ついて尋ねる人も多いようです。また、競馬・競輪などのギャンブル傾向に関しては「無し」(不明含む)とする人が90%強で、パチンコに特化してのめり込む人が多いことが分かりました。



ア協会
経営勉強会

パチンコ依存 — 『のめり込み』に悩む人たち

【図2】 30歳代を中心とした問題層



【図3】 相談者への紹介先



リカバリーサポート・ネットワーク

<http://rsn-sakura.jp/index.html>

電話相談は無料(通話料は本人負担。通話料が安くなるようIP電話回線を使用)、匿名で受けられる

TEL: 050-3541-6420 (月～金<土日祝祭日除く>午前10時～午後4時)

どこに相談していいかわからない人へ落ち着いた場所や仲間を

のめり込みはとても難しい問題。1、2万の負けなら次回取り戻せるだろうとか、借金した分をパチンコで取り戻すためにまた借金しなきゃ...といった悪循環にはまる人たちが、1回の電話相談で変化するとは考えがたいですね。しかしながら、西村代表が「ユーザー、家

族は、まず相談窓口が分からず困っている場合が多い。また、パチンコに依存する人は静かな人たちが多く、社会が持ついわゆる「ギャンブル狂」は少ないのではないかと指摘するように、対象者の

ためには、落ち着いて相談できる場所や同問題に取り組む仲間がいることが大事」として、相談者の住む地域の公的機関や相互援助グループの紹介を行っています。その紹介先一覧が【図3】

です。パチンコは気分転換に時間潰しにと、あらゆる人がひとときを楽しむための大衆娯楽。ついつい投資がかさんで...という人はいると思いますが、生活基盤が揺らぐほどの「のめり込み」になると断ち切りがたいもの。一人で悩まず、まずは匿名の電話相談や仲間打ち明けなど、第三者に呼びかけてもらう糸口を見つけることがカギなのです。



RSNの西村直之代表 (精神科医、日本精神神経学会認定専門医)

72%がこれまで相談経験なし(不明含む)だといえます。

RSNでは、「問題の整理をし、改善に取り組む